

久斗山地区公民館だより



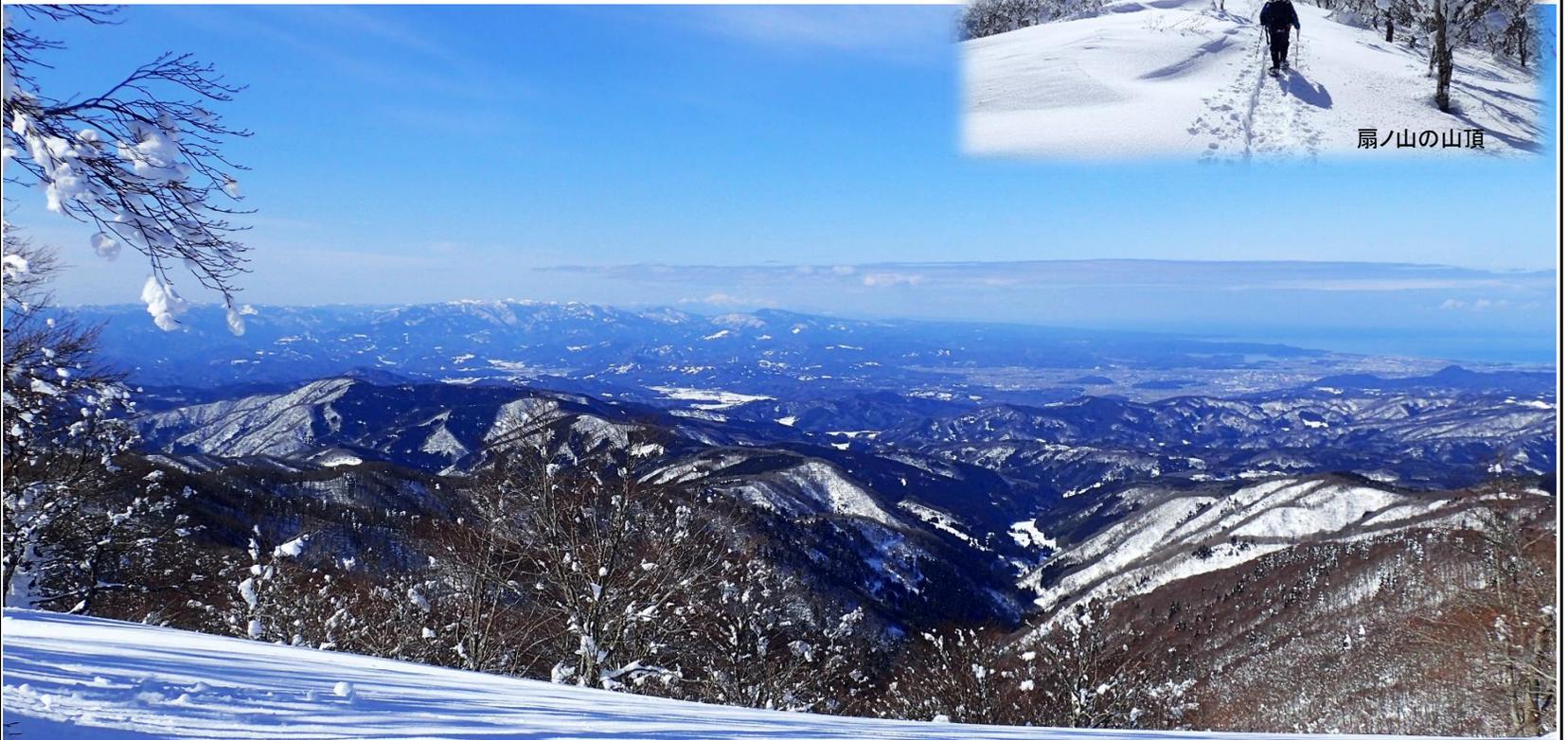
令和4年
2月号

24日発行

久斗山地区公民館

【ご挨拶】 新型コロナのオミクロン株による第六波の感染者が急激に増加し、ついに新温泉町内でも感染者が増えてきて小学校やこども園が一時休校、休園になり、病院が外来診療をストップする事態になりました。そんな折、世界に目を向けると中国の北京で冬のオリンピック（2/4～20）が開催され、連日、多くのアスリートの活躍が報道されました。日本のメダル獲得は金3個、銀6個、銅9個だったそうです。寒く辛い季節、雪で活動もままならず、さらにコロナで外出自粛だったけど、テレビの前で感動させてくれました。少し春めいてきて、雪解け後には早春の花も咲いてきました。さあ、もうじき春だよ！

【冬の扇ノ山（標高1,310m）】 立春の寒波到来で、この冬二度目の積雪がありました。当地区は幸いにも、いつもの年より比較的積雪が少なく助かります。でも、山は例年なみの雪が積もっています。寒波の収まった12日、岸田川源流の扇ノ山に登ってきました。積雪は2m以上あり、山頂の山小屋も一階は埋もれていました。



扇ノ山の山頂

扇ノ山(1,310m)山頂より西側、鳥取の市街地を望む。空気が澄んで遠くの大山も見えました(2月12日)

【春はまだかな？里山の春さがし】

暦の上では立春を過ぎましたが、寒波の到来で大雪になり、春はまだ遠いように思えます。でも、野山でちょっと目をこらすと、春の息吹を感じることができます。樹木の芽は、すでに冬が来る前



ノグルミ



ミツバツツジ



ヤマハゼ

から準備をしており、春が来て暖くなり枝先に水分を行き渡らせたら、すぐにでも芽を伸ばし、花を咲かせられるよう待ち構えています。枝先をよく見ると、冬芽達は寒さから身を守るために鱗状の堅い皮や毛に包まれており、前年の実の殻を残していたり、葉が付いていた跡が人や動物の顔のようだったり個性的です。春一番に咲くクロモジやタムシバなどの花芽は、すでに膨らみかけています。春を待ち遠しく思っているのは小さな虫達もそうです。卵や蛹などで越冬する昆虫もいますが、成虫で越冬するものもいます。テントウムシの仲間や、時には野外の配電ボックスの中などに仲良く集団で越冬しています。成虫越冬している昆虫は気温が上がり、春めいてくると真っ先に姿を見せます。晴れた日は春を探してみましよう。



ヌルデ



クワの一種



野外の配電ボックスの中で集団越冬するてんとう虫の仲間



タムシバの花芽



クロモジの花芽

【美方郡内、スキー場案内】

今年はこちら数年で一番雪が多いようです。スキー場もたっぷり雪があり、まだまだ滑れます。

・但馬牧場公園スキー場

新温泉町丹土1033 1日券：3,500円

町内唯一のスキー場。ゲレンデは4コースあり、こじんまりとして小さな子供や初心者の練習場に最適。



・おじろスキー場

香美町小代区城山568

リフト1日券：4,400円(平日4,000円)

山の中腹にあり雪質も良く、上級から初級まで幅広く楽しめる。小学校のスキー教室でよく利用されている。



・スカイパレイスキー場

香美町村岡区中大谷701

リフト1日券：4,200円(平日3,600円)

広く、変化に富んだ幾つものコースがあり、ハイパーボール東八チと合わせて利用できるの、飽きない。



・ハチ北高原スキー場

香美町村岡区大笹580-1

リフト1日券：4,800円(午後4,000円)

氷ノ山も見え、関西一のゲレンデ。



【公民館にWi-Fi設備完成】

7日、久斗山地区公民館にWi-Fi設備の工事が完了しました。元校長室に外部の光回線と接続するルーターが置かれ、そこから隣の元職員室と体育館へLAN回線を伸ばしてWi-Fiルーターをつないでいます。これにより、公民館1階と体育館内でフリーWi-Fiが利用できるようになりました。スマホなどでインターネットに接続しても、通信料がかかりません。どうぞ、ご利用ください。



【バレンタインデー、チョコもらえたかな?】

2月14日といえば、言わずと知れた聖バレンタインデーです。その起源は西暦3世紀のローマにまで遡るらしく、バレンタインって人の名前です。西暦269年2月14日に処刑されたそうです。ローマはその頃豊穡の神の祭りがあり、若い男性がくじを引いて付き合う女性を引き当てていたらしい。やがて、くじ引きの代わりに贈り物をするようになったそうで、チョコレートを贈るのは日本だけです。1958年年にデパートのイベントで業者が始めたのがきっかけだそうです。ちなみに、チョコレートの主原料はカカオって樹の種です。



カカオの実
（「野の花図鑑」より）

○令和4年 3月の行事

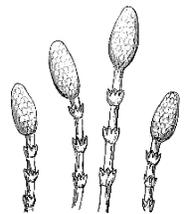
9日(水) 町内の中学校 卒業式

13日(日) 「上山高原自然研修会」(13:30~16:00 上山高原エコミュージアム)

19日(土) 久斗山自然教室「里山の春と食べれる野草」(9:30~13:00) 久斗山地区公民館

23日(水) 町内の小学校 卒業式

25日(金) 町内のこども園 卒園式



うわのふれあいの森倶楽部例会&公開講座 春を待っている山の生き物を探ろう

残雪の上をスノーシューで歩きながら春を待ちわびている生き物を探して観察します。

○日時: 令和4年3月12日(土)13時~16時

○集合場所: 木の殿堂 受付前

○定員: 20名 ○参加費: 500円

○講師: 山本一幸(西但馬の自然を考える会)

・山歩きのできる服装(防寒具、手袋、帽子)
おやつ、飲み物、雨具、ルーペ、図鑑ほか

・コロナの感染対策を徹底します。

マスク着用、手の消毒、熱が37.5℃以下

【問合せ・参加申込み】

兵庫県 木の殿堂

美方郡香美町村岡区和池951

TEL0796-86-1388 メールkinodendo@gmail.com

ホームページURL: www.kinodendo.jp



枝先に無数に咲くミツマタの花。

シカが食べないので、杉林の下
一面に広がる。

料 樹皮の繊維が強く、和紙の原料に使われています。

球状に小さな黄色い花が集まった塊を枝先につけます。

ており、春、雪融けとともに、

した。冬には、すでに蕾を準備し

とから、必ず三本に枝分かれするこ

る一メートルほどの落葉低木で

す。杉林の下生えなどに群生す

る。必ず三本に枝分かれするこ

今月の野草(木)

ミツマタ

今月の野草(木)

ミツマタ

かかってに昔話

節分の夜の怪(第二話)

作、いっこう

冬が終わる夜、冬の神さんが北の国に帰る時に乗っ取る、十四匹の白い狐に引張らせるとるソリには、土産として、宝物がいっぱい積まるとるんじや。

朝日の黄金色の光を堅い結晶に閉じ込めた氷の宝石、そして、赤い夕焼けで染め上げた煌めく雪の絨毯、吸い込まれそうなくらい碧い空の色をまとった大きな氷柱、その他にも艶々とした毛並みの大きな熊の毛皮や、何本にも枝分かれた立派な鹿の角、鮮やかな黄色でふわふわした貂の毛皮なんか、とにかくいっぱい積ま

れとった。そんな宝物を一つでも手にいれたら、そりゃあ一生、楽ができるさ。

冬の神さんは一晩で北の国に帰らんといいけんから、ソリはとんでもなく速い。白狐達はもの凄

勢いで引っ張るから、神さんはソリを右に左にと上手く操作しな

るけど、時々、大きな石に乗り上げて、ソリが飛び上がる

る。そんな時、ソリに載せるとる宝物がこぼれ落ちることがあるん

じゃ。落ちた宝物は、朝になって川の氷が融けてしまつたら流さ

れてしまふけど、それまでになら

く拾えたら大金持ちになれるよ。

ある雪国の村に貧しい一軒の

家があつて、そこには、病気の母

と暮らす一人の若者が住んで

おつた。名前はそうじやのく大

輔。大輔は村の集まりで、ある噂

を聞いた。それは一昨年の春に急

に羽振りがよくなつて大きな家

を建てた隣の村の宇作のことじや。

どうも、節分の朝に早起きして、

凍った川縁で宝物を拾つたらし

い(つづく)